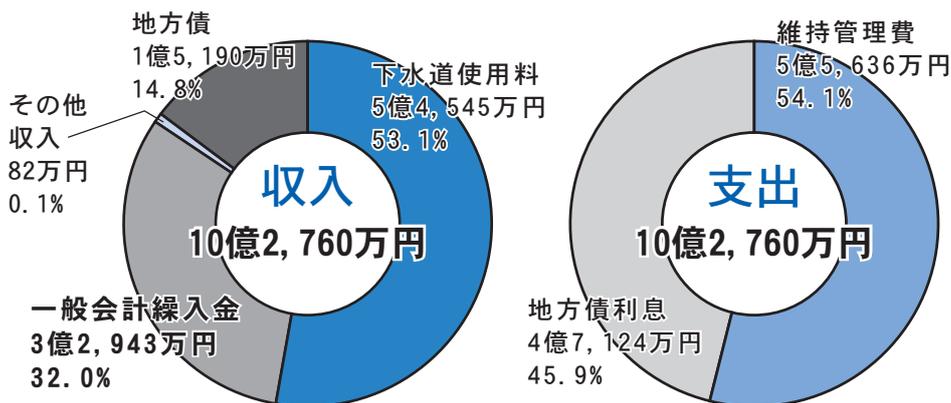


公共下水道事業特別会計の財政状況

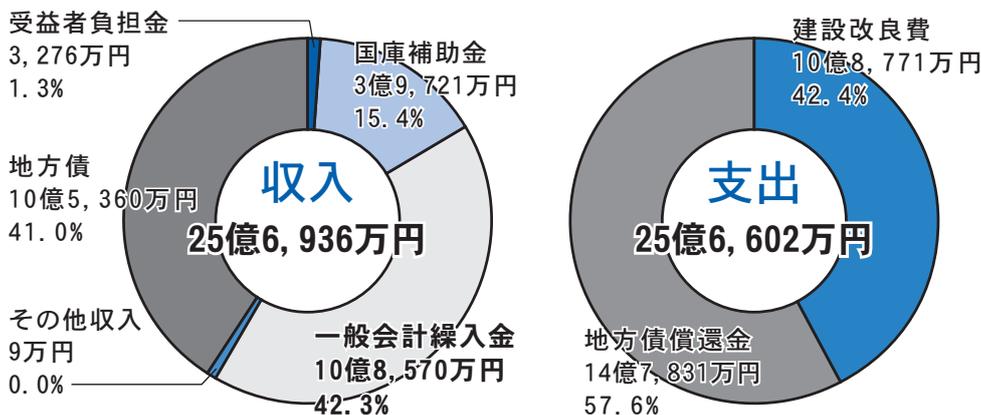
平成26年度の公共下水道事業特別会計の財政状況（決算）がまとまりましたので、お知らせします。決算額は、歳入が35億9696万円、歳出が35億9362万円となっており、これを目的別収支に大別すると図のようになります。

収益的収支



※下水道事業は、浄化センターの維持管理など下水道施設の管理運営に関する「収益的収支」と、下水管渠の敷設といった下水道施設の建設に関する「資本的収支」に大別されます。

資本的収支



接続率・収納率の向上を図ります

特別会計という性質上、本来であれば下水道使用料で必要経費を賄わなくてはならないところを、赤字補てんとし、その収入の3割以上を一般会計からの繰入金（市税）に頼らざるをえない状況となっております。

この慢性化した赤字の状態を解消するには、現行の使用料単価では難しいのが現状です。そのため、下水道使用料の適正価格についてご意見をいただくべく、今年8月から「西条市使用料等審議会」を開催しています。

現在のところは、接続率や収納率の向上を図ることで、料金収入の増額をめざすために努力しています。市民の皆さんも、今後ますますの下水道事業へのご理解とご協力をよろしく願います。

問合せ

市庁舎本館2階
下水道業務課
下水道総務係
TEL 089715211568

地域経済活性化に向け

愛媛銀行と協定を締結

9月11日、愛媛銀行の本地元広頭取のほか、同行関係者が出席し、「西条市の地域経済活性化に向けた連携・協力協定」の締結式を執り行いました。

本協定の締結を契機として愛媛銀行との連携・協力体制をさらに強固なものとし、総合6次産業都市の実現、地場産品の販路拡大、観光振興など、さまざまな分野で相互の資源を有効に活用しながら、活力ある産業の振興に努め、地域経済の活性化につなげます。

問合せ 市庁舎新館4階

産業振興課 商工労政係
TEL 089715211490
(10月13日から新館2階に移動)



▲協定書を手に市長と握手を交わす本田頭取